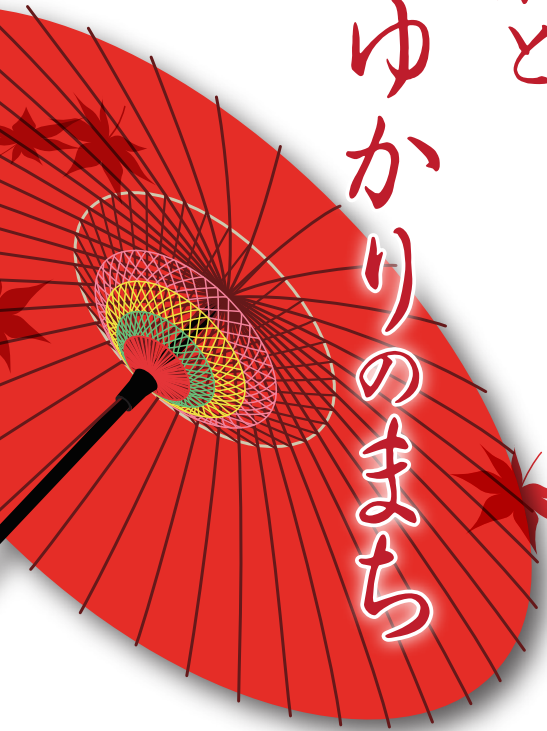


小京都と
京都ゆかりのまち



小京都……………。

わずか三文字の短い言葉に、私たちは不思議な懐かしさと憧憬を覚えます。

悠久の歴史と豊かな自然に培われた伝統や文化、季節を彩る風物詩、

そこに住まう人々の暮らし……………。

そんな文化を守り伝える小京都を訪ねてみませんか。

日々の暮らしのなかで忘れかけていた懐かしい日本の

原風景にきつと出会えるはずです。



◆ 全国京都会議とは… ◆

昭和60年5月、全国に散在する小京都と呼ばれる26市町と京都が参加して「全国京都会議」が結成されました。

京都とゆかりのまちが互いに手を携え、悠久の歴史と豊かな自然に培われた伝統や文化の魅力を広く全国に発信し、それぞれのまちのイメージアップと観光客誘致の相乗効果を図ることを目的としています。

全国京都会議への加盟は、次のような条件の一つ以上あてはまることを基準にしています。

- ① 京都に似た自然景観、町並み、たたずまいがある
- ② 京都と歴史的なつながりがある
- ③ 伝統的な産業、芸能がある

平成29年4月現在、加盟は46市町となり、共同宣伝パンフレット・ポスターの作製・配布など、広域観光キャンペーンを展開するほか、年1回の総会を加盟市町持ち回りで開催しています。

四国ブロック

大洲・安芸	21
中村	22

九州ブロック

朝倉	22
伊万里・小城	23
人吉・山鹿	24
日田・杵築	25
日南・知覧	26

近畿ブロック

伊賀上野・京都	14
亀岡・出石	15
篠山・龍野	16

中国ブロック

倉吉・松江	17
津和野・津山	18
高梁・尾道	19
山口・萩	20





Contents

中部ブロック

高岡・城端	11
小浜・郡上八幡	12
森・西尾	13

東北ブロック

岩出山・村田	4
湯沢・角館	5
棚倉	6

関東・甲信越ブロック

足利	6
栃木・佐野	7
嵐山・小川	8
古河・湯河原	9
加茂・飯山	10



いわでやま
岩出山

伊達な小京都



仙台より北西へ50km、奥羽山脈より流れ出す江合川がまちを潤す山紫水明の地岩出山。伊達政宗公が仙台青葉城へ移るまでの12年間、血気盛んな青年期を過ごした城下町。城の防備を兼ねて開削された用水路「内川」は、400余年の歴史を刻み、水と緑の調べを滔々と今に伝えていきます。岩出山伊達家・3代敏親公と4代村泰公には、京都冷泉家より御輿入れがなされ、郷学「有備館」や、廻遊式池泉庭園をはじめ、しの竹細工・酒まんぢうといった地場産品にも、京文化のなごりを偲ぶことができます。



交通 ●JR陸羽東線岩出山駅下車
問い合わせ ●大崎市岩出山総合支所地域振興課
☎0229-72-1215
Eメール i-chiki@city.osaki.miyagi.jp

見どころ

旧有備館及び庭園・岩出山城跡・内川遊歩道・陸奥上街道

行事

●4月15・16日、11月15・16日／互市
●9月9日・10日／政宗公まつり

●11月17日～19日／大崎バルーンフェスティバル

工芸品 竹細工

味・グルメ

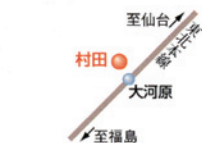
凍豆腐・かりんとう・酒まんぢう

むらた
村田

みちのく宮城の小京都・村田



豪勢な店蔵や門が数多く残る村田は、古くから山形と仙台を結ぶ街道の商都として栄えてきました。紅花といえは山形県が有名ですが、宮城県南部でも栽培が盛んで、これらは村田に集められ村田商人の手によって関西方面や江戸に送られました。この紅花取引で財を築いた商家の蔵が今も通りに面してたち並ぶ景観は、訪れる人々を魅了します。また、町内には龍鳥院や白鳥神社境内に悠然とそびえる巨木など見どころがたくさんあります。四季の自然がまばゆい蔵の町へぜひおいでください。



交通 ●JR東北本線大原駅下車、ミヤコーバス村田・川崎行で20分
問い合わせ ●村田町地域産業推進課
☎0224-83-2113
http://www.town.murata.miyagi.jp/

見どころ

蔵の町並み・龍鳥院・村田町歴史みらい館・白鳥神社
奥州の蛇藤・スポーツランドSUGO

行事

●10月体育の日の前日／布袋まつり ●10月第3土曜日を含む金・土・日曜日の3日間／みやぎ村田町蔵の陶器市

味・グルメ

そらめめ製品(米粉麺・うどん・アイス・菓子類など)、地酒、味噌、納豆

ゆざわ
湯沢

美の郷ゆざわ



湯沢市は佐竹南家の城下町として栄えてきました。市内の南北を雄物川が貫流し、西に出羽富士と呼ばれる鳥海山を望む風光明媚なところです。夏の雅やかな「七夕絵どうろうまつり」や「大名行列」、冬の「犬っこまつり」をはじめ、小京都らしさが息づいており、秋田美人の里でもあります。また、「東北の灘」と称されるほど酒造業が盛んなところでもあります。郊外には温泉地帯があり、日本三大霊地として名高い「川原毛地獄」や天然露天風呂「川原毛大湯滝」など必見の名所があります。



交通 ●JR奥羽本線湯沢駅下車
問い合わせ ●湯沢市観光物産協会
☎0183-73-0415

■見どころ 川原毛地獄・川

原毛大湯滝・力水・世界ダリア園(8月上旬)・10月下旬・造り酒屋・秋の宮温泉郷・小安峡温泉・稲庭城

■行事 2月第2土曜日・翌日

の日曜日・犬っこまつり ●3月第3日曜日/凧あげ大会 ●6月第2日曜日とその前日/小町まつり ●8月5日/7日/七夕絵どうろうまつり ●8月7日/七夕健康マラソン ●8月8日/雄勝大花火大会 ●9月第4日曜日/大名行列 ●10月中旬/川連漆りフチア ●10月第2日曜日/稲庭城まつり ●10月第1日曜日とその前日/まるごとんEXPO

■工芸品 こげし(木地山系を主) 曲木家具・まなぐ凧・川連漆器

■味・グルメ 日本酒・みそ・しょうゆ・漬物・さくらんぼ・稲庭うどん・三梨牛

かくのだけ
角館

町全体が貴重な歴史遺産



三方を緑濃い山々に囲まれた静かな盆地に位置する角館は、佐竹北家の城下町として栄えたところ。今も落ちついたたたずまいのなかに、武家屋敷や町家が往時の姿をとどめるほか、文化財も数多く、町全体に歴史の香りが漂います。また春には桜木内川堤の2kmにも及ぶ桜並木も圧巻です。

■見どころ

国の重要伝統的建造物群保存地区の武家屋敷・角館榊細工伝承館・シタレザクラ・桜木内川堤の桜並木・天寧寺

■行事

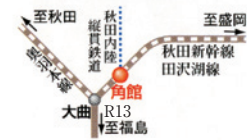
●2月13日・14日/火振りかまくら
●4月20日/5月5日/桜まつり
●8月15日/送り盆
●9月7日/9日/角館のお祭り

■工芸品

榊細工・白岩焼・イタヤ細工

■味・グルメ

生もちし・かりんとう・おぼろ餅・なると餅・いぶり漬・キリタンボ鍋・しよつる鍋・稲庭うどん・御狩場焼



交通 ●JR秋田新幹線「こまち」角館駅下車
問い合わせ ●一般社団法人 角館町観光協会
☎0187-54-2700

http://kakunodate-kanko.jp/

東北の小京都



東北地方の玄関口にあり、八溝山をはじめとする山々に囲まれている棚倉町。春には桜、夏はさわやかな新緑、秋は紅葉、冬の雪景色、四季折々の風景を楽しむことができ、す。平安時代に建立された山林寺院の流廃寺跡や、陸奥一の宮である馬場都々古別神社と、奥州一の宮である八槻都々古別神社の二つの一の宮が現存するなど多くの神社仏閣が残っています。また、江戸幕府成立後、初めて棚倉藩を治めたのが立花宗茂です。その後、丹羽長重によって棚倉城が築城されました。以来、八家十六代の居城となつて栄えてきた、情緒溢れる城下町です。

■見どころ

棚倉城跡・山本不動尊・赤館公園・馬場都々古別神社・八槻都々古別神社・花園しだれ桜・流廃寺・八溝山・ルネサンス棚倉

■行事

●旧暦1月6日／八槻都々古別神社 御田植祭 ●4月中旬／十万石棚倉城まつり ●8月14日／棚倉夏まつり ●10月上旬／棚倉秋まつり ●12月第2土曜日・日曜日／八槻都々古別神社霜月大祭

■味・グルメ

米・ブルーベリー・イチゴ・和菓子など



交通 ●JR磐城棚倉駅下車
問い合わせ ●棚倉町観光協会
☎0247-33-7886
<http://www.town.tanagura.fukushima.jp>

豊かな自然が美しい歴史と文化と花のまち足利



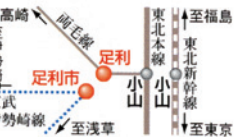
足利市は栃木県の南西に位置し、奈良時代以前から織物を中心として栄えてきました。また、日本の名に相応しい三名所のある街としても有名です。つ目は源姓足利氏の学問所として創建説のある日本最古の学校「足利学校」と平成25年8月に本堂が国宝指定された足利一門の氏寺「鏡阿寺」、二つ目は伊万里・柿右衛門・鍋島の世界的名コレクションを所蔵する「栗田美術館」、三つ目は日本の藤棚に代表される花のテーマパーク「あしががフラワーパーク」です。そして、清流渡良瀬川や緑なす山並みなど豊かな自然に恵まれ、歴史と伝統に彩られた「東の小京都」と称される美しい街です。

■見どころ

上記日本一の足利三名所、日本三大五百羅漢尊の徳蔵寺、日本三毘沙門の最勝寺、天然記念物の名草巨石群、足利七福神、足利氏ゆかりの杜寺ほか

■行事

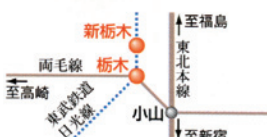
●1月1日〜5日／鏡阿寺行事 ●2月3日／節分鐘年越 ●2月3日〜2月下旬／足利冬物語 ●4月下旬〜5月上旬／足利春まつり ●6月1日／初山祭 ●8月第1土曜日／足利花火大会 ●8月初旬／足利夏まつり ●9月又は10月のいづれかの土曜日／足利能 ●11月19・20日／恵比壽講 ●11月中旬／足利学校さままつり ●11月23日／饗樂 ●工芸品 解し織・藍染め・草木染め ●味・グルメ 和菓子・ワイン・蕎麦・会席料理など



交通 ●JR両毛線足利駅および東武伊勢崎線足利市駅下車
問い合わせ ●(一社)足利市観光協会
☎0284-43-3000
<http://www.ashikaga-kankou.jp/>



栃木県の南部にあつて、東に筑波山、西に太平山、北に日光連山にかこまれ、市内中央に巴波川が流れる静かなたずまいの街です。幕末から明治年間にかけて日光例幣使街道の宿場町として、また巴波川の舟運により商人町として賑わい、見世蔵や土蔵が軒を連ね政治、経済、文化の中心として栄えた商都であり、今なお商人町の姿を残しています。川面に影をおとして並ぶ蔵屋敷と白壁の家並み、清流と掘割に群れ遊ぶ鯉、四季折々の彩りをみせる県立自然公園太平山、樹木につつまれた出流山満願寺、その他多くの名所が点在し訪れる人々に潤いと安らぎを与えてくれる街です。



交通 ●東武鉄道日光線栃木駅および新栃木駅下車 JR両毛線栃木駅下車
問い合わせ ●(一社) 栃木市観光協会 ☎0282-25-2356
<http://www.kuranomachi.jp/>

■見どころ

とちぎ山車会館・とちぎ蔵の街美術館・山本有三ふるさと記念館・大神神社(室の八島)・太平山県立自然公園・満願寺

■行事

●4月上旬／花まつり(さくら、カタクリ)
●6月中旬〜7月上旬／あじさいまつり ●8月第1日曜日／百八燈流し ●8月上旬／蔵の街サマーフエスタ ●11月中旬／とちぎ秋まつり(2年に1度)

■工芸品

■味・グルメ 太平山名物(焼き鳥、たまご焼、太平だんご) 出流そば・夕顔らーめん・じゃがいも入り焼きそば



私たちのふるさと佐野は、诗情あふれる三畷山、藤原秀郷公ゆかりの唐沢山と豊かな自然に恵まれ、歴史と文化の香り高いまちです。特に日本名水百選に選ばれた出流原弁天池の湧き水に代表される名水は、さまざまな食品に利用され自慢の逸品として多種、販売されています。かつては日光例幣使街道の宿場町として栄えてきた佐野は、自然と時代のドラマに出逢える感動の旅が味わえます。

■見どころ

佐野厄よけ大師・万葉自然公園「かたくりの里」・唐沢山神社・出流原弁天池

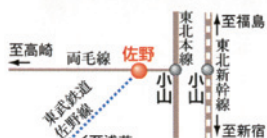
■行事

●1月／佐野厄よけ大師大祭 ●3月上旬／一瓶塚稲荷神社初午祭 ●3月下旬／かたくりの花まつり ●4月25日／唐沢山神社春季大祭 ●7月中旬／八坂神社夏祭り ●7月下旬／浅間火祭り ●8月上旬／さの秀郷まつり ●8月15日／三畷山大文字焼 ●8月18日／み魂まつり ●10月25日／唐沢山神社秋季例大祭 ●11月1日〜23日／関東菊花競技大会

■工芸品

ひな人形・天明錆物・土鈴・栃木鬼瓦

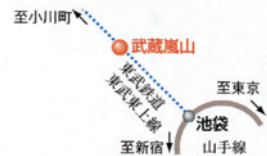
■味・グルメ 佐野らーめん・いもフライ・かき菜まんじゅう・佐野名水豆腐・しんごまんじゅう・耳うどん・桜あんぱん



交通 ●JR両毛線および東武鉄道佐野線佐野駅下車
問い合わせ ●(一社) 佐野市観光協会 ☎0283-21-5111



嵐山町は埼玉県のほぼ中央に位置し、都心より60km圏にあります。比企丘陵の中核部を占めており、山・渓谷・台地ありと変化にとんだ自然の宝庫で、しかも木曾義仲や畠山重忠などの平安末期から鎌倉時代にかけて日本史に名をとどめた坂東武者ゆかりの地でもあります。昭和の初め、この地を訪れた林学博士の本多静六博士が槻川の渓谷を見て「京都の嵐山に似ている」と感動したといわれている。武蔵嵐山は、その後町制施行時に町名となり緑と清流の町「嵐山」を代表する景勝地になっています。



交通 ●東武鉄道東武東上線武蔵嵐山駅下車
問い合わせ ●嵐山町企業支援課
☎0493-62-0720
<http://town.ranzan.saitama.jp/>

■見どころ

嵐山渓谷・国指定史跡菅谷館跡・杉山城・鎌形八幡神社・オオムラサキの森蝶の里公園・都幾川桜堤

■行事

●2月3日／節分祭 ●8月上旬／嵐山夏まつり ●10月第3日曜日／獅子舞 ●11月上旬／嵐山まつり（時代まつり） ●11月中旬／嵐山渓谷紅葉まつり

■味・グルメ

地酒「おむらさき」
味菜工房「嵐山のこちそう」
嵐丸焼き（焼き菓子）
芋ようかん「紅東」「紫芋」
B級グルメ「嵐山辛モツ焼そば」



周囲を豊かな自然と外秩父の山々に囲まれ、町の中央に槻川が清らかに流れる小川町は、1300年の歴史を誇る小川和紙をはじめ、酒造、建具、裏絹などの伝統産業で古くから栄え「武蔵の小京都」と呼ばれています。歴史を秘めてたたくむ史跡や往時の面影をとどめる建物などが、かつての風情を今に伝えています。小川町観光協会が行う散歩ツアーにより、古き良き時代の町並みを深く味わうことができます。郊外には、県内の伝統的手工芸品を集めた「埼玉伝統工芸会館」があり、ユネスコ無形文化遺産の「細川紙」の技を見たり、手すき和紙体験などが楽しめます。3月下旬には、仙元山の麓でカタクリの可憐な花が咲き誇り、穏やかな春の訪れを告げてくれます。



交通 ●東武鉄道東武東上線およびJR八高線小川町駅下車
問い合わせ ●小川町観光案内所「楽市おがわ」
☎0493-74-1515

■見どころ

埼玉伝統工芸会館・仙元山見晴らしの丘公園・下里分校

■行事

●7月第4土曜日・日曜日（予定）／小川町七夕まつり ●12月第2日曜日／小川和紙マラソン大会 ●小川三蔵酒蔵巡り（年により開催日は異なる）

■工芸品

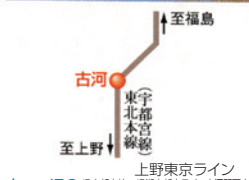
小川和紙・絹織物・建具

■味・グルメ

忠七めし・地酒（晴雲酒造・松岡醸造・武蔵鶴酒造）のらぼう菜・地粉うどん



古河市は関東のほぼ中央に位置し、東京都心から電車で約1時間の好立地にあり、利根川と渡良瀬川の水利に恵まれ、平成24年には、ラムサール条約湿地に登録となった渡良瀬遊水地を有するなど貴重な自然が残る街です。室町時代には関東公方の足利成氏が「古河公方」として本拠地を古河に置き、その後130年の間、関東・沓の政治の中心となり、江戸時代には古河城の城下町日光街道の宿場町として栄えました。現在も当時の面影を残す街並みと多くの寺社が点在しています。例年開催される古河桃まつりは、江戸時代の古河藩主上井利勝が領地に桃を植えたことに由来し、会場の古河公方公園（古河総合公園）は、歴史と自然が融合した公園として平成15年にメリナ・ムルケリ国際賞を受賞しました。



交通 ●JR宇都宮線、JR湘南新宿ライン/古河駅下車
問い合わせ ●古河市観光協会
☎0280-23-1266
FAX 0280-23-3088
<http://www.kogakanko.jp/>

■見どころ

古河歴史博物館・古河文学館・篆刻美術館・古河街角美術館・鷹見泉石記念館・古河公方公園（古河総合公園）・永井路子旧宅・奥原晴湖画室・お休み処 坂長・ネーブルパーク

■行事

●3月下旬～4月上旬／古河桃まつり ●8月第1土曜日／古河花火大会 ●10月27日～11月23日／古河菊まつり ●12月第1土曜日／古河提灯竿もみまつり

■工芸品 竹工画

■味・グルメ

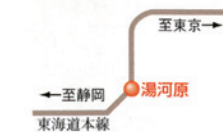
鮎甘露煮・和菓子・地酒・どぶろく・御家寶・さしま茶・古河七福カレーめん

ゆがわら
湯河原

湯けむりと笑顔あふれる四季彩のまち



湯河原町は、神奈川県西の南端に位置し、相模灘に面し三方を箱根外輪山と伊豆の山々に囲まれた風光明媚な環境と、温暖な気候に恵まれており、古くは「万葉集」にもうたわれた名湯で知られる温泉地です。また当地の湯は病中病後の回復に高い効果があるとされ、多くの著名な文人墨客達が保養に訪れました。日帰り施設も充実した温泉入浴をはじめ、海水浴、みかん狩りやハイキングなど、四季を通して、くつろぎとやすらぎを提供いたします。湯河原梅林「梅の宴」期間中は、暮山斜面に約四千本の紅梅・白梅が「梅のじゅうたん」のごとく咲きほこり、雄大な自然をご覧いただけます。



交通 ●JR東海道本線湯河原駅下車
問い合わせ ●湯河原町観光課
☎0465-63-2111 (内線714)
<http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
<http://www.yugawara.or.jp>

■見どころ

町営こめの湯・町立湯河原美術館・暮山公園・万葉公園・独歩の湯・不動滝

■行事

●2月上旬～3月中旬／梅の宴 ●4月第1日曜日／源頼朝旗挙げ武者行列 ●5月第4土曜日／湯かけまつり ●6月上旬～中旬／ほたるの宴 ●7月中旬～8月31日／海水浴場開設 ●8月上旬／やっさま祭り ●7月中旬～8月上旬／海上花火大会 ●8月上旬～中旬／納涼緑日 ●10月上旬～12月下旬／みかん狩り ●10月下旬／ハロウィン花火 ●11月中旬～12月上旬／もみじの郷とお茶室

■工芸品

陶芸品・ガラス工芸品

■味・グルメ

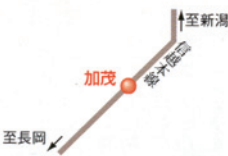
みかん・干物・きびもち

か も
加茂

北越の小京都 雪椿と桐タンスのまち 加茂



加茂市は新潟県のほぼ中央に位置し、古くから北越の小京都といわれています。三方を山に囲まれた加茂の街を、県立自然公園粟ヶ岳を水源とする加茂川の清流が縦貫し、信濃川に注ぎます。市街地の近く、市民の憩いの公園として親しまれる自然豊かな加茂山公園は、豪雪地帯に咲く「ユキツバキ」の群生地として知られ、春には加茂山全体でおよそ五万本の花を咲かせます。また、「桐タンス」の産地としても有名で、「桐タンス」といえば加茂といわれるほど、その技術と品質は全国的に高い評価を受けています。



交通 ●JR信越本線加茂駅下車
問い合わせ ●加茂市商工観光課
☎0256-52-0080
<http://www.city.kamo.niigata.jp>

見どころ

青海神社・加茂山公園・粟ヶ岳県民休養地・下条川ダム・加茂美人の湯・冬鳥越スキーガーデンとバラ園

行事

●4月中旬～下旬／雪椿まつり

●5月21日／加茂まつり

●6月15日／上条まつり

●8月14日／越後加茂川夏祭り

工芸品

桐タンス・屏風・建具

味・グルメ

地酒（加茂錦・雪椿・マスカガミ）・菓子・ルレクチエ（洋なし）・日本なし・桃・ぶどう

い い や ま
飯山

日本のふるさと北信州“雪国の小京都”いよいよ



2015年3月14日に北陸新幹線飯山駅が開業しました。北信州飯山は「雪国の小京都」と呼ばれる寺の多い城下町。上杉謙信によつて築城された飯山城を中心にして、20余の寺の深い信仰心の下、飯山町の深い信仰心があります。長野県史跡指定「正受庵」、島崎藤村の名作『破戒』の舞台となった蓮華寺のモデル「真宗寺」をはじめ、めづり遊歩道が結んでいます。千曲川のゆるやかな流れ・四季折々の花と緑に囲まれた自然と歴史ある町並みは、映画「阿弥陀堂だより」のロケ地にもなり、多くの映画ファンにも訪れていただいています。



交通 ●JR 飯山線飯山駅下車
JR 北陸新幹線飯山駅下車
問い合わせ ●信州いよいよ観光局
☎0269-62-3133
<http://www.iiyama-ouendan.net>

見どころ

正受庵・真宗寺・飯山城址・仏壇通り・高橋まゆみ人形館・菜の花公園・鍋倉山のブナ林

行事

●2月中旬／いよいよ雪まつり・かまくら祭り

●5月上旬／いよいよ菜の花まつり

●7月上旬／奥信濃特産まつり

●8月上旬／いよいよ灯籠まつり

●8月14日／千曲川河畔納涼花火大会

●10月上旬／いよいよ町花街道&寺宝展

工芸品

飯山仏壇・内山紙

味・グルメ

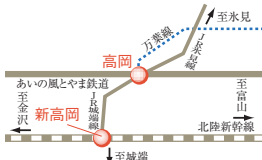
（ともに伝統的工芸品）
笹ずし・富倉そば・地酒「水尾」「北光正宗」・アスパラガス・みゆきポーク

たかおか
富山県 高岡

歴史文化が薫る、ものづくりの技が息づくまち



高岡市は、富山県の西北部に位置し、海越しに3千メートル級の立山連峰の大パノラマを望むことができる雨晴海岸や、万葉集にも詠まれた二上山などの美しい自然を有しています。
今から約四百年前、加賀前田家二代当主前田利長公により開かれたこのまちには、国宝瑞龍寺をはじめ、高岡古城公園（高岡城跡）や重要伝統的建造物群保存地区に選定された山町筋・金屋町の古い町並みなど歴史・文化遺産が数多く残り、伝統産業である高岡銅器・漆器などものづくりの技が今も息づいています。



交通 ● 北陸新幹線新高岡駅下車
あいの風とやま鉄道高岡駅下車
問い合わせ ● 高岡市観光交流課
☎0766-20-1301
<http://www.takaoka.or.jp/>

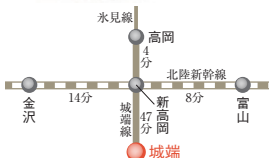
- 見どころ 雨晴海岸・国宝瑞龍寺・勝興寺・高岡古城公園・高岡大仏・金屋町・山町筋
- 行事 ● 1月中旬／日本海高岡なべ祭り ● 5月1日／高岡御車山祭 ● 5月15日／伏木曳山祭 ● 6月19日～20日／御印祭 ● 7月3日～7日／戸出七タまつり ● 8月1日～7日／高岡七タまつり ● 9月23日～24日／福岡町つくりもんまつり ● 9月下旬／中田かかし祭 ● 10月第1金～日曜日／高岡万葉まつり
- 工芸品 高岡銅器・高岡漆器・菅笠
- 味・グルメ 富山湾の海の幸・高岡昆布白選・和菓子

じょうはな
富山県 城端

はた 機 の 音 と 端 唄 が 流 れ る 里



城端は富山県の南西部に位置し、世界遺産「五箇山」のふもと「善徳寺」の寺内町として栄えました。屏風のように連なつた山並みや町を挟む二の川 散居村と呼ばれる独特の農村風景など豊かな自然に恵まれ、古い蔵や石畳、路地や坂道の残るノスタルジックな町並みは越中の小京都と称されています。また、古くは加賀藩の二部として、城端塗り、絹織物などの独自の伝統文化を育んできました。中でも曳山祭は城端人が作り出す文化芸術の結集で、平成28年12月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。近年はアニメの舞台として訪れる人も多く、古さと新しさの調和が新たな魅力となっています。



交通 ● JR城端線城端駅下車
問い合わせ ● (一社)南砺市観光協会 城端観光案内所
☎0763-62-1821
<http://tabi-nanto.jp>

- 見どころ 桜ヶ池クアガーデン・城端別院善徳寺・城端曳山会館・じょうはな織館・縄ヶ池・水車の里・城端伝統芸能会館じょうはな座
- 行事 ● 2月28日／つごもり大市 ● 4月／城端しだれ桜まつり ● 5月4・5日／曳山祭 ● 7月22日～28日／善徳寺虫干法会 ● 9月16日・17日／城端むぎや祭り ● 10・11月／なんと彩葉まつり
- 工芸品 城端時絵・絹製品
- 味・グルメ かや焼・富山干柿・どじょうの蒲焼・かぶら寿司

おぼま
小浜

自然と文化が織りなす御食国 若狭おぼま



小浜市は、大陸と京都を結ぶ海陸交通の要衝として栄え、国宝明通寺をはじめ、数多くの重文級の寺社、仏像等が点在しています。また市街地の西部には古い町並みが残っており、国の重要伝統的建造物群保存地区に認定されています。小浜市はまた、御食国として都に豊かな食を供した歴史をもち、今でも浜焼き鯖、若狭かれい、若狭ぐじなど、海産物の宝庫です。なかでも、冬の日本海の荒波にもまれ身の引き締まった若狭ふぐは冬の若狭おぼまを代表する味覚です。

見どころ

明通寺・蘇洞門・三丁町(重伝建)・鵜の瀬(お水送り)

行事

● 3月2日 / お水送り
● 5月2・3日 / お城まつり
● 6月30日・7月1日 / すり鉢くりり
● 7月中旬 / 祇園まつり
● 8月1日 / 若狭マリンピア
● 8月4日 / 箸まつり
● 8月23日 / 地藏盆
● 9月中旬 / 放生祭

工芸品

若狭塗箸・若狭塗・若狭和紙・うるしダルマ

味・グルメ

若狭ふぐ・小浜鯖・小鯛ささ漬・若狭ぐじ・若狭かれい・浜焼き鯖・くずまんじゅう・てつちようかん



交通 ● JR小浜線小浜駅下車
問い合わせ ● 若狭おぼま観光案内所
☎0770-52-2082
<http://www.wakasa-obama.jp/>

ぐじょうはちまん
郡上八幡

水とおどりと心のふるさと



郡上市八幡町は、岐阜県のほぼ中央、清流吉田川が流れる「水とおどりの城下町」です。戦国末期、遠藤盛数が八幡山に城を築き、ふもとに町をつくったのが城下町・郡上八幡のはじまりです。少しばかりのお国自慢は、四百年の間、歌い踊り継がれた郡上おどりの伝統と、心洗うせせらぎの音、清らかな水の流れ。移りゆく時代の流れから、半歩遅れて歩むような、郡上八幡とはそんな町です。

見どころ

郡上八幡城・宗祇水・郡上八幡博物館・やなか三館・郡上八幡旧庁舎記念館

行事

● 1月20日 / 郡上本染寒さらし
● 4月第3土曜日・日曜日 / 郡上八幡春まつり
● 6月上旬 / 鮎友釣解禁
● 7月中旬 / 9月上旬 / 郡上おどり
● 8月7日 / 城下町花火大会
● 10月上旬 / 市島高雄歌舞伎
● 11月中旬 / 郡上八幡城もみじまつり

工芸品

郡上紬・郡上本染・食品サンプル

味・グルメ

肉桂玉・川魚料理・猪なべ・とちの実せんべい



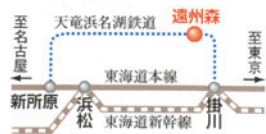
交通 ● 長良川鉄道郡上八幡駅下車
問い合わせ ● 郡上八幡観光協会
☎0575-67-0002
<http://www.gujohachiman.com/kanko>

遠州の小京都 森町

もり
森
静岡県



遠州森町は三方を小高い山々に囲まれ、中央を「太田川」が流れる風情豊かな町。かつては火伏せの神「秋葉神社」へ通ずる街道の宿場町として、江戸時代中期頃からは「古着の町」として葛飾北斎の「栄える都市の番付」の前頭に、その名が掲げられるほどの盛況をみせていました。大正十二年七月、森町を訪れた地理学者「志賀重昂」は、山紫水明のこの町を「小京都」と称賛し、以来遠州の小京都と呼ばれるようになりました。永い歴史を刻み、人々の信仰を集めている神社や仏閣も数多く点在し、そこに伝承される舞楽や祭りは、森町独自の文化を創出してきました。



交通 ●天竜浜名湖鉄道遠州森駅下車
問い合わせ ●森町役場産業課
☎0538-85-6319
<http://www.town.morimachi.shizuoka.jp/>

■見どころ
小國神社・アクティ森・大洞院・香勝寺・極楽寺・蓮華寺・友田家

■行事
●4月上旬／天宮神社十二段舞楽 ●4月下旬／小國神社十二段舞楽 ●7月中旬／山名神社天王祭舞楽 ●8月15日／納涼花火大会 ●9月／蓮華寺萩まつり ●11月第1金・土・日／森のまつり ●11月下旬／小國神社・大洞院紅葉

■工芸品
森山焼

■味・グルメ
お茶・治郎柿・とうもろこし・和菓子

抹茶の薫る城下町

にし
西尾
愛知県



大給松平六万石の城下町として古くから栄えてきた西尾市は、愛知県中央南部に位置し、歴史ある名所旧跡、古式ゆかしい伝統芸能大名行列をはじめとする祭など文化や芸能が今も大切に受け継がれている。温暖な気候と矢作川の恩恵の川霧と土壌など大変恵まれた自然を利用して、茶、植木、花きが生産されています。中でも抹茶の原料となるてん茶は、全国有数の生産量を誇ります。また、養殖うなぎやアサリに代表される水産物の生産拠点としても発展しています。



交通 ●名古屋鉄道西尾線西尾駅下車
問い合わせ ●(一社)西尾市観光協会
☎0563-57-7882
<http://www.240kanko.com/>

■見どころ
久麻久神社・実相寺・長園寺・西尾市歴史公園・平原の滝・国宝金蓮寺弥陀堂・華藏寺・佐久島・三ヶ根山・三河色諏訪神社・伊文神社

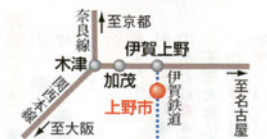
■行事
●1月3日／てんでて祭 ●2月上旬／鳥羽の火祭り ●3月下旬／4月上旬／西尾六万石桜まつり ●7月中旬／西尾祇園祭 ●8月14日／貝吹のかぎ万燈 ●8月15日／米津の川まつり ●8月26・27日／三河色大提灯まつり ●8月下旬／ハワイアンフェスティバル ●10月中旬／「西尾の抹茶」の日

■工芸品
三河二刀彫・きらら鈴・吉良の赤馬・鶴城焼・三河仏壇

■味・グルメ
抹茶・うなぎ・アサリ・えびせんべい・和菓子・のり

伊賀上野

文化薫る歴史の街



交通 ●伊賀鉄道 上野市駅下車
 問い合わせ ●(一社)伊賀上野観光協会
 ☎0595-26-7788
<http://www.igaueno.net/>
<http://iganinja.jp/>

- 見どころ
 - 伊賀流忍者博物館・上野城・俳聖殿・だんじり会館
- 行事
 - 4月1日〜5月ゴールデンウィーク／伊賀上野NIJAJフェスタ
 - 中秋／お城まつり(新能)
 - 10月12日／芭蕉祭
 - 10月／上野天神祭
- 工芸品
 - 伊賀くみひも・伊賀焼
- 味・グルメ
 - 伊賀肉・豆腐田楽・かたやき

三重県の北西部、周囲を山で囲まれた伊賀盆地。このほ
 ば中央に位置しているのが伊賀市です。江戸時代、藤堂高
 虎により基盤目状に整備された城下町は、現在でもその面
 影が残っており、その景観は千年の都、京都をイメージさ
 せます。さらに伊賀上野は、歴史の陰で活躍した伊賀忍者・
 伊賀流忍術発祥の地であるほか、漂泊の詩人として各地を
 旅し、紀行文や数々の名句を生んだ松尾芭蕉の生誕地でも
 あります。

京都

雅びを極めた悠久の都



交通 ●JR京都駅下車
 問い合わせ ●公益社団法人 京都市観光協会
 ☎075-213-1717
<http://www.kyokanko.or.jp>

- 平安京の頃から一千有余
 年にわたって都として栄え
 てきた町、京都。その悠々
 たる歴史の中で培われた雅
 やかな文化は、多くの人々
 を魅了し、京都の外へも拡
 がっていきましました。その文
 化は、全国すみずみに根づ
 き、やがて各地に小京都と
 いわれるまちが次第に増え
 ていきました。そして現在、
 近代都市の様相を見せなが
 らも悠久の歴史を今に伝え
 る社寺などの建造物や茶
 道・華道・能・狂言といっ
 た文化・芸術が傳承されて
 います。古き良き伝統と新
 しい感覚が共存するなかか
 ら、さらに、新しい文化が
 次々と生みだされています。
- 見どころ
 - 清水寺ほか東山
 一帯・大原・嵯峨野・嵐山・
 二条城ほか市中・古社寺
 - 行事
 - 3月中旬／京
 都・東山花灯路 ●3月末／
 5月下旬／春のをどり ●4
 月29日／5月5日／壬生大
 念仏会 ●5月15日／葵祭 ●
 6月1・2日／薪能 ●7月
 1日／31日／祇園祭 ●8月
 上旬／京の七夕 ●8月16日
 ／京都五山送り火 ●8月23・
 24日／千灯供養 ●10月22日
 ／時代祭 ●10月22日／鞍馬
 の火祭 ●12月中旬／京都・
 嵐山花灯路 ●12月31日／を
 けら詣
 - 工芸品
 - 西陣織・京友禅・
 清水焼・京漆器・京扇子
 - 味・グルメ
 - 京料理・精進
 料理・湯豆腐・八つ橋・京
 漬物

明智光秀のまち亀岡

かめおか 京都府 亀岡



千年の都・京都の西隣に位置する地域として発展し、豊かな自然と人々が調和する歴史と文化の薫るまち亀岡。天正年間には明智光秀によって丹波亀山城が築かれ、その城跡の周辺にはかつての城下町の風情が残っています。まちの中心を流れる保津川の渓谷は風光明媚と呼ぶにふさわしく、嵯峨野トロツコ列車や保津川下りでの景色を堪能することができます。山間の閑寂な温泉地である湯の花温泉は、京の奥座敷として知られています。また、円山応挙や石田梅岩など、京都の文化に多大な影響を与えた人物も多数輩出するなど、多彩な面を合わせ持ちます。



交通 ● JR嵯峨野線亀岡駅下車
 問い合わせ ● JR亀岡駅観光案内所 ☎0771-22-0691
<http://www.kameoka.info/>

■見どころ 丹波亀山城跡・出雲大神宮・穴太寺・丹波七福神めぐり・鍬山神社
 ■行事 ● 4月18日／鎮花祭 ● 5月3日／亀岡光秀まつり ● 6月下旬～7月下旬／丹波亀岡ききょうの里

■工芸品 天然砥石・京焼
 ■味・グルメ 亀岡牛・丹波松茸・丹波栗・丹波黒豆・丹波大納言小豆・鮎・ぼたん鍋・京野菜・丹波地酒・犬甘野そば

但馬の小京都、出石

いずし 兵庫県 出石



昔の町並みと現代の建物が共存している町、出石。出石城跡をはじめとして、少し歩くと昔の町並みを垣間見ることがができます。例えば、旧町内に点在している守護寺があるのは、現在も実際に人々が生活している「町家造り」の家、船着場のなごりの「おりゅう灯笼」や太鼓櫓だった「辰鼓楼」など数多く見受けられます。また、四季折々の自然もすばらしく、春は桜やこぶし、秋にはもみじや銀杏などの紅葉が美しく色付きます。四季を通じて人気のある奥山渓谷の清流や白糸の滝、徳神社の御神木「なんじやもんじやの木」など自然とふれ合うこともまた興です。



交通 ● JR山陰本線豊岡駅下車、全但バス出石行で30分
 問い合わせ ● NPO法人 但馬國出石観光協会 ☎0796-52-4806
<http://www.izushi.co.jp>

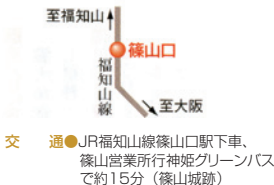
■見どころ 出石城跡・辰鼓楼・宗鏡寺・家老屋敷・出石永楽館
 ■行事 ● 4月初旬～5月初旬／桜まつり ● 5月5日／櫓まつり ● 6月下旬／ほたる祭

■工芸品 出石焼・出石ちりめん・杞柳製品
 ■味・グルメ 出石皿そば

人・自然・文化が織りなす食と農の都



篠山市には国の重要伝統的建造物群保存地区が京都に向かう西京街道沿いの宿場町と農村集落で構成されている福住地区と、篠山城跡や城下町の町並みの篠山地区の2箇所あります。中でも篠山地区は旧街道の面影を残した町並みで、慶長14年の篠山城築城から商業の中心として栄えました。妻入商家が特徴で、千本格子や荒格子、袖壁、うだつなど江戸時代の城下町の姿を今に伝えています。この町並みを活かした美術展などのイベントには多くの観光客が訪れます。このような保存活用が評価され、2014年には都市景観大賞を受賞しました。



交通 ●JR福知山線篠山口駅下車、篠山営業所行神姫グリーンバスで約15分(篠山城跡)

問い合わせ ●篠山観光案内所 ☎079-552-3380
篠山口駅観光案内所 ☎079-590-2060
<http://tourism.sasayama.jp/>

見どころ ●篠山城大書院・御徒土町武家屋敷群・河原町妻入商家群・歴史美術館・春日神社(能舞台)・王地山公園・福住の町並み

行事

●3月上旬/篠山ABCマラソン
●4月下旬/にしきシャクナゲまつり
●6月上旬/大國寺と丹波茶まつり
●8月15・16日/丹波篠山デカンショ祭
●10月上旬/丹波篠山味まつり
●10月中旬/丹波焼陶器まつり

工芸品 ●丹波焼・王地山焼・丹波木綿

味・グルメ ●丹波篠山黒豆(黒枝豆)・丹波栗・丹波篠山の芋・ぼたん鍋・丹波篠山牛・丹波茶・丹波篠山米・丹波松茸・篠山まるごと丼

の
龍野

童謡の里龍野



たつの市の中央部に位置する龍野エリアは小山が随所に散在した山紫水明の町です。また脇坂5万3千石の城下町であり、市街には武家屋敷、白壁の土蔵が今なお残っており、播磨の小京都ともいわれています。古くから交通の要衝であり、大地を潤した清澄な掛保川の流れは今も変わらず、醤油・素麺・皮革等伝統的産業を育ててきました。龍野の美しさは、鶏籠山の緑、掛保川の清流、古い町並みの織りなす美しさであり、それが長い星霜と古い歴史によりいぶされ、庭光りと豊かな詩情をたたえているところにあります。

見どころ ●龍野公園・龍野城・聚逸亭・童謡の小径・うすくち龍野醤油資料館・捐保乃糸資料館そうめんの里

行事

●4月上旬/龍野さくら祭
●8月第1土曜日/龍野納涼花火大会
●十五夜の日/龍野観月の夕
●11月上旬/たつのふるさとフェスタ
●11月中旬/たつの市皮革まつり

味・グルメ ●醤油まんじゅう
そうめん



交通 ●JR姫新線本竜野駅下車
問い合わせ ●たつの市観光協会
☎0791-64-3156
<http://www.city.tatsuno.lg.jp/>

くらよし
倉吉

鳥取県



交通 ● JR山陰本線倉吉駅下車
問い合わせ ● 倉吉白壁土蔵群観光案内所
☎0858-22-1200

倉吉市ホームページ
http://www.city.kurayoshi.lg.jp/
倉吉観光マイス協会
https://kurayoshi-kankou.jp

倉吉市は、伯耆国の中心地として古くから栄え、今なお名所・旧跡・歴史街道などが大切に受け継がれています。国の重要伝統的建造物群保存地区にも選定されている白壁土蔵群の周辺は、どこか懐かしい雰囲気漂い、ひとたび町なかを散策すれば、誰もが時を忘れあの日に還れる瞬間に出会うはずですよ。また関金地域には、開湯1300年を迎えた白金の湯「関金温泉」や、大自然をフィールドに思う存分楽しんでいただける体験・スポットも満載です。

■見どころ 白壁土蔵群・打吹公園・大岳院・大蓮寺・長谷寺・倉吉淀屋・鳥取二十世紀記念館なしご館・豊田家住宅・伯耆国府跡・伯耆国分寺跡・緑の彫刻プロムナード・倉吉線鉄道記念館・関金温泉

■行事 ● 2月第3日曜日／長谷の観音市 ● 3月下旬～5月上旬／倉吉春まつり ● 4月第1日曜日／くらよし打吹流しびな ● 8月初旬土・日曜日／倉吉打吹まつり ● 9月第1日曜日／倉吉せきがね里まつり・里見時代行列

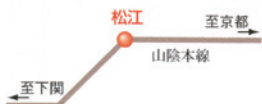
■工芸品 倉吉緋・はこた人形・竹工芸・倉吉いか(凧)・陶芸(上神焼・倉吉焼八幡窯・国造焼・黒見焼・福光焼・玉伯焼・上神焼上神山窯・打吹焼)

■味・グルメ 打吹公園だんご・餅じゃぶ膳・二十世紀梨・牛骨ラーメン・極実マイカ・プリンスメロン・関金わさび・関金そば

国際文化観光都市

まつえ
松江

鳥取県



交通 ● JR山陰本線松江駅下車
問い合わせ (一社) 松江観光協会
☎0852-27-5843

https://www.kankou-matsue.jp/

宍道湖と大橋川、掘割に抱かれた水の都松江は、歴史と文化の薫り高いしつとりと落ち着いた城下町です。季節ごとに色合いを変え、宍道湖の夕景が美しい街。宍道湖畔に立並ぶ松江の街。洞温泉と玉造温泉の街。明治の文豪、小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)がこよなく愛した街。古代出雲文化発祥の地。神話と史跡の街。縁結び、パワースポットも多数。抹茶と和菓子の街。宍道湖七珍料理など食べ物の美味しい街。代表的なものにじしみ、出雲そば、あご野焼、津田かぶ漬、銘柄豊富な地酒、冬のカニなどがあります。

■見どころ 国宝松江城・月照寺・堀川遊覧船・県立美術館・松江歴史館

■行事 ● 2月1日～28日まつえ食まつり ● 3月下旬～4月中旬／お城まつり ● 4月第1土曜日／松江武者行列 ● 4月下旬／茶筌供養 ● 4月下旬～5月上旬／大根島ばたん祭 ● 8月4・5・6日／松江水郷祭 ● 9月1日・10月31日／松江水郷路 ● 10月7日・8日／松江大茶会 ● 10月中旬～11月上旬／菊花展 ● 10月15日／松江祭(どう) 行列

■工芸品 八雲塗・楽山焼・袖師焼・めう細工・松江婦人形

■味・グルメ 和菓子・あご野焼・宍道湖大和しじみ・出雲そば・出雲銘茶

つわの
津和野

なつかしの国 石見



山陰の小京都といわれる津和野は、中国山脈の末端島根県の西南に位置しています。人口8千余り、方1里の中心部は城下町として人家1千余戸がひしめき、町を縦貫する綿川（津和野川）の清流をはさんで、東に青野山、西に城山がそびえる景勝の地です。それと共に陰陽を結ぶJR山口線の中心にあり、今を去る約700年の昔、開祖吉見頼行が封地されて以来吉見氏14代、坂崎出羽守16年、亀井藩主11代の居城としていん盛を極めた土地でもあります。



交通 ●JR山口線津和野駅下車
問い合わせ ●津和野町観光協会
☎0856-72-1771
http://www.tsuwano-kanko.net
Eメール tsuwanok@tsuwano.net

■見どころ 永明寺・津和野城址・太鼓谷稲成神社・森鷗外旧宅・殿町
■行事 ●1月1日午前0時より／元旦祭 ●4月第2日曜日午前11時・午後2時より／鷲原八幡宮大祭（やぶさめ神事） ●5月3日午前10時30分より／乙女峠まつり ●5月15日／稲成神社春の大祭 ●6月9・10・16・17（予定）／ホテルバス ●7月20・27日／祇園祭（鷲舞神事） ●8月15日／殿町盆踊り ●10月第3日曜日／芋煮と地酒の会 ●11月15日／稲成神社秋の大祭 ●11月23日に近い日曜日／奴行列

■工芸品 和紙の民芸品
■味・グルメ 源氏巻・いも煮・うずめ飯・地酒

歴史と文化の城下町津山

つやま
津山 岡山県

津山は古くから、美作の政治、経済の中心地、出雲街道・吉井川水運などの交通拠点として栄えてきました。1603年（慶長8年）森忠政の入国によって築かれた強固な城下町は今でもその面影を色濃く残しています。巧妙に積み上げられた石垣の津山城跡を中心に城東、城西に分かれる近代的な町並みの中に宿場風情を漂わせる旧出雲街道沿い、閑静なたたずまいをみせる武家屋敷…まちな全体を緑が覆い、清流が流れ、神社、仏閣が多く、「西の京都」とも呼ばれ、四季を通して多くの人が訪れます。

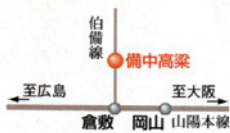


交通 ●JR姫新線・津山線津山駅下車
問い合わせ ●津山市観光協会
☎0868-22-3310
http://www.tsuyamakan.jp/

■見どころ 鶴山公園・衆楽園・つやま自然のふしぎ館・城東町並み保存地区・作樂神社
■行事 ●4月1日〜15日／津山さくらまつり ●8月第1土曜日・日曜日／津山納涼ごんごまつり ●10月第3日・第4日曜日／津山まつり ●11月第1日曜日／城東むかし町
■工芸品 横野手すき和紙・作州牛・作州餅
■味・グルメ 桐襲・いちま・十万石・初雪・べっぴんさん・津山ホルモンうどん・そずり鍋



備中の小京都と呼ばれる高梁。美しい山々に囲まれた盆地の中央部を、清流高梁川がゆつくりと流れています。かつて、備中の中心地として栄え、藩政時代の名残をとどめた市内には、日本一高い所に現存する「備中松山城」をはじめ「頼久寺」、「武家屋敷」、「商家資料館」など数多くの遺産が点在し、長い歴史と文化の薫りを漂わせながら、人々の暮らしを見守り続けています。また、国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されている「吹屋ふるさと村」など、高梁にはその他多くの観光施設が点在しています。



交通 ●JR伯備線備中高梁駅下車
山陽新幹線新尾道駅下車
お問い合わせ ●(一社)高梁市観光協会
☎0866-21-0461
http://www.takahasikanko.or.jp

ト・神楽面最中・備中夢大納言小豆

■**味・グルメ** ゆべし・鮎・備中宇治茶・ピオーネ・高梁紅茶・トマ

■**工芸品** ひな人形・備中神楽面スタ ●11月／風ぐるまラエスタ

■**行事** ●2月上旬／愛らぶ高梁ふれあいマラソン ●4月上旬／町家通り舞まつり ●6月上旬／神楽の里でボタルまつり ●7月最終土曜日／成羽愛宕大花火 ●8月上旬／マフダ絵ぶたまつり ●8月14日～16日／備中たかはし松山踊り ●9月中旬／吹屋ペンガラ灯り ●10月／愛らぶ高梁ふれあい広場(予定) ●10月下旬／備中松山城とまるごと城下町フェスタ ●11月／風ぐるまラエスタ

■**見どころ** 備中松山城・頼久寺庭園・石火矢町ふるさと村・武家屋敷・商家資料館・郷土資料館・吹屋ふるさと村・広兼邸

■**行事** ●2月上旬／愛らぶ高梁ふれあいマラソン ●4月上旬／町家通り舞まつり ●6月上旬／神楽の里でボタルまつり ●7月最終土曜日／成羽愛宕大花火 ●8月上旬／マフダ絵ぶたまつり ●8月14日～16日／備中たかはし松山踊り ●9月中旬／吹屋ペンガラ灯り ●10月／愛らぶ高梁ふれあい広場(予定) ●10月下旬／備中松山城とまるごと城下町フェスタ ●11月／風ぐるまラエスタ

■**味・グルメ** ゆべし・鮎・備中宇治茶・ピオーネ・高梁紅茶・トマ

■**工芸品** ひな人形・備中神楽面スタ ●11月／風ぐるまラエスタ

■**行事** ●2月上旬／愛らぶ高梁ふれあいマラソン ●4月上旬／町家通り舞まつり ●6月上旬／神楽の里でボタルまつり ●7月最終土曜日／成羽愛宕大花火 ●8月上旬／マフダ絵ぶたまつり ●8月14日～16日／備中たかはし松山踊り ●9月中旬／吹屋ペンガラ灯り ●10月／愛らぶ高梁ふれあい広場(予定) ●10月下旬／備中松山城とまるごと城下町フェスタ ●11月／風ぐるまラエスタ

■**見どころ** 備中松山城・頼久寺庭園・石火矢町ふるさと村・武家屋敷・商家資料館・郷土資料館・吹屋ふるさと村・広兼邸

■**行事** ●2月上旬／愛らぶ高梁ふれあいマラソン ●4月上旬／町家通り舞まつり ●6月上旬／神楽の里でボタルまつり ●7月最終土曜日／成羽愛宕大花火 ●8月上旬／マフダ絵ぶたまつり ●8月14日～16日／備中たかはし松山踊り ●9月中旬／吹屋ペンガラ灯り ●10月／愛らぶ高梁ふれあい広場(予定) ●10月下旬／備中松山城とまるごと城下町フェスタ ●11月／風ぐるまラエスタ

■**味・グルメ** ゆべし・鮎・備中宇治茶・ピオーネ・高梁紅茶・トマ

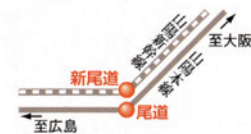
■**工芸品** ひな人形・備中神楽面スタ ●11月／風ぐるまラエスタ

■**行事** ●2月上旬／愛らぶ高梁ふれあいマラソン ●4月上旬／町家通り舞まつり ●6月上旬／神楽の里でボタルまつり ●7月最終土曜日／成羽愛宕大花火 ●8月上旬／マフダ絵ぶたまつり ●8月14日～16日／備中たかはし松山踊り ●9月中旬／吹屋ペンガラ灯り ●10月／愛らぶ高梁ふれあい広場(予定) ●10月下旬／備中松山城とまるごと城下町フェスタ ●11月／風ぐるまラエスタ

■**見どころ** 備中松山城・頼久寺庭園・石火矢町ふるさと村・武家屋敷・商家資料館・郷土資料館・吹屋ふるさと村・広兼邸



尾道市は広島県東部の瀬戸内海沿岸に面し、「瀬戸内しまなみ海道」本州側の玄関口です。800余年前、開港。江戸時代には北前船の寄港地として栄えました。港町として発展した尾道には多くの豪商が誕生し多くの寺院を建立しました。現在でもその多くが残っており、「古寺めぐりコース」という散策道で巡ることが出来ます。また文人墨客が愛した街としても知られ、林芙美子や志賀直哉をはじめとした多くのゆかりのある著名人の作品を市内各所で目にすることが出来ます。島嶼部目を向けると「瀬戸内しまなみ海道」に沿い、洋らん島の「向島」、中世紀に活躍した村上水軍の本拠地「因島」、柑橘の産地として知られ、西の日光とも呼ばれている「耕三寺」のある「生口島」とそれぞれに特色を持つ島が連なっています。



交通 ●JR山陽本線尾道駅下車
山陽新幹線新尾道駅下車
お問い合わせ ●一般社団法人尾道観光協会
☎0848-37-9736
http://www.ononavi.jp

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

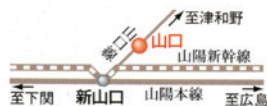
■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

■**味・グルメ** オコゼの唐揚げ・テバラ・尾道ラーメン・水車鍋・柑橋類

山口

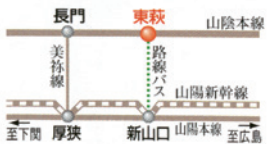
おいでませ 西の京山口



交通 ● JR山口線山口駅下車
問い合わせ ● (一財)山口観光コンベンション協会
☎083-933-0088
<http://yamaguchi-city.jp/>

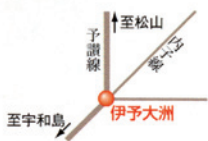
- 京の都に憧れた大内氏。都に模して街づくりをし、「西の京」として栄華を極めたやまぐち。国宝瑠璃光寺五重塔や京の鴨川に見立てた一の坂川は、桜、ゲンジボタル、緑豊かな新緑、紅葉そして純白の雪景色と四季折々の情緒を醸し出します。そんな山口を一言で紹介すると、……：そつと目を閉じてください。『せせらぎと 鐘と汽笛が響く街』やまぐちが感じ取られます。ご宿泊には湯田温泉の美肌の湯でおくつろぎください。
- **見どころ** 国宝瑠璃光寺五重塔・山口サビエル記念聖堂・常栄寺雪舟庭・龍福寺(大内氏館跡)・湯田温泉・中原中也記念館
- **行事** ● 2月/阿知須ひなまつり ● 3月上旬/4月上旬/山口お宝展 ● 4月上旬/一の坂川桜ライトアップ・湯田温泉白狐まつり ● 5月下旬/6月上旬/ほたる観賞Week! ● 7月20日/27日/山口祇園祭 ● 8月6・7日/山口七たちょうちんまつり ● 8月下旬/9月上旬/えび狩り世界選手権大会 ● 9月/山口ゆめぎ回廊 ● 10月上旬/アートふる山口 ● 11月23日/山口天神祭 ● 12月/日本のクリスマスは山口から
- **工芸品** 大内塗・山口萩焼
- **味・グルメ** 平成大内御膳・外郎・車えび・りんご・紅きさら・くりまさる・はなごりー

維新のふるさと・萩



交通 ● JR新山口駅からバスで
東萩駅下車
問い合わせ ● 萩市観光課
☎0838-25-3139
<http://www.hagishi.com/>

- 萩市は県北部、日本海に面し、市街は三方を山に囲まれ、清流阿武川が分岐した橋本川と松本川に抱かれたデルタ上に発展した、典型的な江戸時代の城下町の姿を残しているまちです。萩の名が歴史上に登場するのは1604年(慶長9年)に毛利氏が指月山麓に萩城を築き、萩藩36万石の城下町になってからです。また、幕末には維新の先覚者吉田松陰をはじめ高杉晋作、久坂玄瑞など多くの逸材を世に送り出しました。平成27年には萩城下町、萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、松下村塾、大板山たたら製鉄遺跡の5資産が「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産登録されました。
- **見どころ** 大照院・東光寺・萩城跡・萩城下町・明神池、松下村塾・笠山椿群生林、萩反射炉
- **工芸品** 萩焼・萩カラス
- **味・グルメ** 瀬つきあじ・あまだい・いとこ煮・けんさきいか・焼拔蒲鉾・真ふぐ・見蘭牛・むつみ豚・夏みかん
- **行事** ● 2月3日/4月3日/萩城下の古き雛たち ● 2月第3土曜日/3月下旬/萩・椿まつり ● 3月上旬/萩・しる魚まつり ● 3月第2日曜日/萩の真ふぐまつり ● 3月下旬/萩の酒まつり ● 5月1日/5日/萩焼まつり ● 5月3・4日/萩・大茶会 ● 5月中旬/萩・夏みかんまつり ● 8月1日/萩・日本海大花火大会 ● 8月1日/3日/萩夏まつり ● 10月上旬/着物ウィーク in 萩 ● 10月第2日曜日/萩・魚まつり ● 11月第2日曜日/萩時代まつり



交通 ●JR予讃線伊予大洲駅下車
問い合わせ ●大洲市観光協会
☎0893-24-2664
<http://www.oozukankou.jp/>

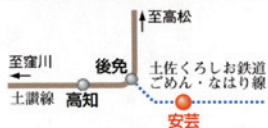
見どころ
大洲城・臥龍山荘・おおず赤煉瓦館・おはなはん通り・富士山

行事
●3月28日～4月25日／観光さくらまつり ●4月25日～5月15日／つつじまつり ●6月1日～15日／ほたる・しろうぶまつり ●8月3・4日／大洲川まつり花火大会 ●11月1日～30日／もみじまつり ●11月2・3日／大洲まつり ●11月3日／おおず浪漫祭 ●1月9日～11日／えびすまつり ●旧正月1日～4日／祇園まつり ●6月1日～9月20日／うかい ●8月下旬～10月下旬／いもたぎ

伊予の小京都大洲は、加藤家6万石の城下町として栄え、現在も昔ながらの町並みがいたるところに残されています。町の中心には、清流肱川が流れており小京都の風情を感じることが出来ます。この肱川を利用して、鵜飼をはじめ、川下り、渡し船、花火大会、トライアスロン大会、いもたぎなど数多くの観光行事が行われ、年間約100万人の観光客が訪れています。平成16年秋には史実に忠実な木造による天守が復元されました。



明治20年頃に手づくりされた野良時計や、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された武家屋敷の街並みなど歴史的文化財が多く残る安芸市。三菱グループの創始者となった岩崎弥太郎の生誕地でもあり、弥太郎が生まれ育った生家や銅像があります。安芸観光情報センター・安芸市・岩崎太郎（ころぞ）社中／では、高知県東部の観光情報や最新のイベント情報を案内するほか、世界に冠たる大企業を築いた岩崎弥太郎の立志伝を坂本龍馬達との関わりとともに紹介しています。ほかにも、市内を横断する鉄道「ごめん・なはり線」は、車窓からの景色や各駅キャラクターが人気を集め、観光列車として親しまれており、とりわけ阪神タイガースラッピング列車は、シーズン中、県内



交通 ●土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線安芸駅下車
問い合わせ ●安芸市商工観光水産課
☎0887-35-1011
<http://www.city.aki.kochi.jp/>

外から多くのファンに利用されています。最近では、ご当地グルメの安芸釜あげちりめん丼も人気です。

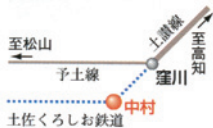
見どころ 岩崎弥太郎生家、銅像・野良時計・土居廓中・内原野公園・カリヨン時計・安芸城跡・弘田龍太郎曲碑

行事 ●3月下旬～5月上旬／内原野つし祭り ●8月第1土曜日・日曜日／安芸納涼市民祭 ●10月第2土曜日・日曜日／高知東海岸グルメまつり ●12月第2土曜日安芸キャンドルナイト ●12月第2日曜日／安芸タートルマソン全国大会

工芸品 内原野焼・安芸瓦

味・グルメ いもけんぴ・土佐ジロー（地鶏）・野菜アイス・ゆず製品・なす・釜あげちりめん丼・入河内大根

日本最後の清流四万十川とトンボのまち、小京都中村



交通 ●土佐くろしお鉄道中村駅下車
問い合わせ ●(一社)四万十市観光協会
☎0880-35-4171
http://www.shimanto-kankou.com
Eメール info@shimanto-kankou.com

中村は1468年(応仁2年)前関白條教房が都の兵火を避けてこの地に向向、京に擬し四神相応の土佐の主都にふさわしいまちが造られました。街は碁盤目状に広がりに祇園、京町、鴨川、東山などの地名があります。市街地は清流四万十川と、その支流後川に囲まれ、そのたたずまいは最も京に似ています。土佐一條氏は5世106年にわたり戦国の混乱をよそに京文化の影響を受けて、みやびやかな独特の文化圏を形成、その古都の面影を今に伝えていきます。清流四万十川をはじめ自然環境は昔ながらの景観を残し、類をみないトンボの生息地として知られています。

●見どころ ●四万十川・観光遊覧船・トンボ自然公園・一條神社・不破八幡宮・四万十市立郷土資料館

●行事 ●3月上旬〜3月下旬/四万十川花紀行入田子ギキ菓の花まつり ●4月第1土曜日・日曜日/四万十川リバーサイドフルオーク ●5月3日/土佐一條公家行列(藤祭) ●7月最終土曜日/しまんと市民祭 ●8月第1土曜日/午前中/女郎も相撲大会 ●旧暦7月16日/大文字の送り火 ●8月最終土曜日/納涼花火大会 ●9月第3土曜日・日曜日/不破八幡宮大祭 ●10月中旬/四万十川ウルトラマソン ●11月22日/24日/一條大祭

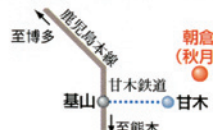
■工芸品 ●中村規

■味・グルメ ●一條公・筏ようかん・鮎の塩焼き・川えびの唐あげ・青さのりの天ぷら・うなぎの蒲焼き

水を育み 街を潤す 健康文化都市の創造



福岡県の中央に位置する朝倉市は、古代は邪馬台国の候補地であり、百済救援では斉明天皇が朝倉宮を置いた地でもあります。中世には九州修験道の中心地「彦山座主」が居住した黒川院があります。また、筑前の小京都と呼ばれる朝倉は、豊臣秀吉に抵抗した秋月氏の拠点であり、近世には黒田官兵衛の孫長興が治めた城下町として栄えました。現在、町並みが保存され、春は桜、秋は紅葉と、歴史と自然を訪ねて多くの観光客が訪れます。また平成29年10月開館の秋月博物館では、秋月黒田家ゆかりの品々が観覧できます。



交通 ●秋月へは、甘木鉄道甘木駅より甘木観光バス(秋月線)で20分
問い合わせ ●朝倉市商工観光課
☎0946-52-1428

●見どころ ●秋月(秋月城跡)・国指定平塚川添遺跡公園・あまぎ水の文化村・キリン花園(ホビー・コスモス)・三連水車群・山田堰

■行事 ●1月4・5日/甘木バタバタ ●4月第1日曜日/秋月春祭り ●7月13日/15日/祇園山笠 ●8月下旬/流れ灌頂花火大会 ●9月下旬/秋月観月会 ●10月21日/蛸城くんち ●2月〜3月上旬/古都秋月雛めぐり

■工芸品 ●草木染・手漉和紙

■味・グルメ ●淡水のり(ツイゼンシノリ)・葛・棒飴・蒸し雑煮

い ま り 伊万里

やきものとフルーツの里・伊万里



交 通 ●JR筑肥線伊万里駅下車
松浦鉄道西九州線伊万里駅下車
問い合わせ ●伊万里市観光課
☎0955-20-9031
<http://www.city.imari.saga.jp>

伊万里市は、伝統ある伊万里焼をはじめ、肥前磁器の積み出し港として繁栄した伊万里津の歴史や文化、あるいは、特産品の伊万里牛や伊万里梨、車エビなど、他の地域にはない特色ある優れた観光資源を数多く有しています。なかでも、「秘窯の里・大川内山」は周りを奇岩に囲まれ、さながら山水画のような雰囲気醸し出しており、世界の至宝「鍋島」の歴史と伝統、技法を受け継いだ窯元が立ち並んでいます。

■見どころ

秘窯の里 大川内山・鍋島藩窯公園・明星楼

■行事

●2月中旬～3月中旬
磁器ひいなまつり ●4月29日～5月中旬 / 春の窯元市 ●6月中旬～8月末 / 大川内山風鈴まつり ●8月上旬 / 花火大会・どうちやん祭り ●10月下旬 / 伊万里トントン祭 ●10月下旬 / いまり秋まつり ●11月上旬 / 鍋島藩窯秋まつり

■工芸品

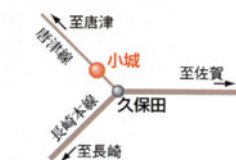
伊万里焼

■味・グルメ

伊万里牛・伊万里梨・車エビ・伊万里牛ハンバーグ

お ぎ 小城

清らかな水とそこに棲む虫そして美しい花々



交 通 ●JR唐津線小城駅下車
問い合わせ ●小城市商工観光課
☎0952-37-6129
<http://www.city.ogi.lg.jp/>

小さな城、と書いて「おぎ」。地名から想像すれば白亜の天守閣がそびえたつ城下町という感じなのですが、残念ながら、この町にはお城はありません。でも、町を歩けば何処か城下町の雰囲気が漂って来るから不思議。これは、その昔、京都の町を模して造られたという閑静な町並みのせいなのかも知れませんね。清らかな水と、そこに棲む虫そして、美しい花々。この恵まれた小城的の自然と、素朴な風情を旅のお土産にして欲しいのです。

■見どころ

清水の滝・小城公園・江里山の棚田・祇園川の源氏ポタル

■行事

●3月上旬 / 梅まつり ●4月初旬 / 春雨まつり ●7月下旬 / 山曳祇園 ●9月中旬 / かかしフェスティバル ●11月中旬 / 清水竹灯り

■味・グルメ

小城羊羹・清水の鯉料理・小城の銘酒・ご当地グルメ「マジエバ」

日本でもっとも豊かな隠れ里



人吉は、九州山地の山々に囲まれ、市内の中心部を日本三急流のつ「球磨川」が東西に貫流しており、水と緑、そして市内約80ヶ所に源泉が湧く、自然資源に恵まれた情緒豊かな街です。また、相良家の城下町としても栄えたこの地方は、「相良文化」と呼ばれる独特の文化を育み、「国宝青井阿蘇神社」をはじめ、鎌倉時代からの神社仏閣、仏像等が数多く残っており、中世仏教美術の宝庫として全国的にも注目を集めています。そして、その文化財や遺構、風俗などが脈々と現在も息づいていることから、2015年4月に文化庁の「日本遺産」地区に認定されました。また、観光列車の街としても注目をあつめています。

見どころ

人吉城跡・人吉城歴史館・MOZOCASAステーション86
8・国宝青井阿蘇神社・球磨川下り・人吉クラフトパーク石野公園・人吉駅前からくり時計・鍛冶屋町通り

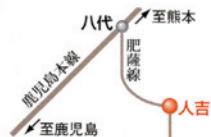
行事

5月上旬／日本百名城
人吉お城まつり●8月15日
人吉花火大会●10月3日
11日／おくんち祭●
2月／3月／人吉球磨はひなまつり●2月中旬／人吉春風マラソン●2月下旬
人吉梅まつり

工芸品 キジ馬・花手箱

味・グルメ

球磨焼酎・鮎の塩焼・鮎うるか・猪料理・山菜・うなぎ



交通●JR肥薩線人吉駅下車
問い合わせ●人吉市観光案内所
☎0966-22-2411
<http://hitoyoshionsen.net/>

歴史浪漫息づく田園観光都市 やまが



熊本県北部に位置し、福岡・大分の両県と境を接している山鹿市。北部には美しい山間地域と清らかな渓谷・溪流があり、中央部から南部にかけては田園地帯が広がる自然豊かな都市です。豊富な湯量と良質な泉質で知られる山鹿温泉郷をはじめ、古き町並みを今に伝える豊前街道、国重要文化財「八千代座」、国史跡「鞠智城跡」など、多くの文化財を有しています。また、毎年8月15・16日に行われる「山鹿灯笼まつり」では、和紙と糊だけで作られた金灯笼を頭に掲げた女性達が優雅に舞い、九州を代表する夏の風物詩となっています。

見どころ

八千代座・さくら湯・山鹿灯笼芸芸館・鞠智城・チブサン古墳・不動岩・本松公園

行事

2月の金・土曜／山鹿灯笼浪漫・百華百彩●2月4日／義士まつり●6月15日／大子ひょうたんまつり●8月15日・16日／山鹿灯笼まつり●12月20日／温泉復活感謝祭

工芸品

山鹿灯笼・来民うちわ・山鹿傘

味・グルメ

灯笼もなか・山鹿ようかん・灯笼せんべい・菊鹿ワイ



交通●九州新幹線新玉名駅下車、車で約30分
問い合わせ●山鹿市商工観光課
☎0968-43-1579
<http://yamaga-tanbou.jp>

ひ た
日田

出あいに、思いがけない都あり



九州のほぼ中心に位置する、大分県日田市。四方を山々に囲まれた盆地のまちは、江戸時代、幕府の直轄地であった天領として栄えました。当時、掛屋と呼ばれる幕府の公金を扱う豪商たちが活躍し繁栄を極めました。豆田町の町並みや資料館では、今でもその栄華を目にする事ができます。また、日田は水郷の名にふさわしく、水が豊かで美しい地です。市内を流れる三隈川では、屋形船の上で酒をくみかわしながら、鵜飼見物を楽しむという風流な川遊びも残っています。もちろん、酒は日田の清らかな水を使った地酒です。



交通 ●JR久大本線日田駅下車
問い合わせ ●日田市観光協会
☎0973-22-2036
<http://www.oidehita.com>

■見どころ 小鹿田焼の里・

草野本家・廣瀬資料館・

日田祇園山鉦会館・天領

日田資料館・史跡威宜園

跡・サツポロヒル九州日田

■行事 ●2月15日～3月31

日／天領日田おひなまつり

5月20・21日(土・日)／日

田川開き観光祭 ●7月22・

23日(土・日)／日田祇園祭

※7月20日(木)／日田祇

園山鉦集団顔見世 ●10月14・

15日(土・日) ●小鹿田焼民

陶祭 ●11月11・12日(土・日)

／日田天領まつり ●11月10・

12日(金・日)／千年あがり

■工芸品 日田杉下駄・小

鹿田焼

■味・グルメ ゆず・鮎・う

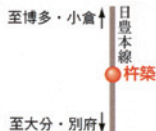
なぎ料理

き つ き
杵築

全国初の「きものが似合う歴史的町並み」認定



仏の里国東半島の南の玄関口に位置する九州の小京都 杵築は、カプトガニが生息する美しい守江湾を望む風光明媚な坂道の城下町です。江戸時代、松平三万二千石の城下町として栄えた杵築には今でも多くの武家屋敷や土堀、石畳の坂道が残っています。南北の高台に武家が住み、その谷間で商人が暮らした町並みは当時の身分制度を表した特徴的なものであり、このような凹凸のある「サンドイッチ型城下町」は日本唯一と言われており、全国第一号として「きものが似合う歴史的町並み」にも認定されました。瀬戸内の潮風に包まれて静かに時を重ねる杵築へ是非お越しください。



交通 ●JR日豊本線杵築駅下車
問い合わせ ●杵築市観光協会
☎0978-63-0100
FAX 0978-63-0112
<http://www.kit-suki.com>
Eメール info@kit-suki.com

■見どころ 杵築城・大原邸・

酢原の坂 きつき城下町資料館・

一松邸・若宮八幡社・能見邸

■行事 ●2月上旬～3月上旬

／城下町杵築散策とひいなめぐ

り ●4月6日／若宮八幡社御田

植祭 ●5月3・4日／エビネま

つり ●5月4・5日／きつきお

城祭り ●7月24・25日／天神ま

つり ●8月中旬／納涼花火大会

●9月中旬／若宮祭 ●10月上

旬／観月祭 ●10月17・18日／

白鬚田原神社とぶろく祭り ●12

月2～5日／若宮八幡社祭典

■工芸品 杵築焼司窯(つか

さがま)・刀鍛冶の手造り

包丁・きつき松曲輪

■味・グルメ きつきハウスみ

かん・清酒(智恵美人)・豊

後別府湾チリメン・守江湾の

カキ・きつき茶・きつき紅茶



日南市は宮崎県南部に位置し、昭和30年には日南海岸が国立公園に指定され、昭和52年には小京都「飲肥」が九州では初めて国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。「飲肥」を訪れると数百年の時をスリッパして江戸時代に迷い込んだ気分になり、そこには古い生け垣や若むした石垣が続く武家屋敷、格式ある薬医門の奥から侍が出てきそうです。また、日南市には、弁甲（飲肥杉の木材）役流しの堀川運河、日向灘の荒々しい潮に洗われる断崖の中腹にある鶴戸神宮があります。そして、ポーツマス条約締結で活躍した明治の外交官小村寿太郎侯の生誕地があります。



交通 ●JR日南線飲肥駅下車
問い合わせ ●日南市観光案内所
☎0987-31-1134
<http://www.kankou-nichinan.jp/>

見どころ

松尾の丸・豫章館・歴史資料館・藩校振徳堂・国際交流センター小村記念館・旧山本猪平家・商家資料館・旧高橋源次郎家

行事

●3月下旬～4月上旬／花立公園桜まつり ●7月海の日の日週土曜日 ●10月曜日／油津港まつり ●10月の第3土曜日・日曜日／飲肥城下まつり ●9月・11月／伊勢えび大漁まつり（市内十数店舗）

工芸品

飲肥杉工芸品

味・グルメ

焼酎・海産物・農産物・飲肥の天ぷら・厚焼きたまご・日南一本釣りカツオ炙り重・飲肥城下町「食べあるき・町あるき」

古い町並みに心やすらぐまち、平和の尊さを語りつぐ都市



南九州市知覧町は、薩摩半島の南部に位置し、年間70万人が訪れる観光のまちです。市中心部の麓地区には武家屋敷群が今も残っており、7つの名勝庭園（般公開）のほか美しく整然とした町並みは古くから「薩摩の小京都」と呼ばれています。また、太平洋戦争末期には本土最南端の陸軍特攻基地が置かれた場所でもあり、現在跡地には「知覧特攻平和会館」が建てられ、当時の資料や特攻隊員の遺書等を展示、周辺には戦争遺跡が散在しており「平和の尊さを語り継ぐ都市」として全国に情報発信をしています。農業面においては、日本のお茶とごま、まいも生産地であり、農林水産大臣賞を数多く受賞するなど全国にその名が知られています。



交通 ●JR指宿枕崎線平川駅下車、バス・タクシーで20分
問い合わせ ●南九州市商工観光課
☎0993-83-2511
<http://www.city.minamikyushu.lg.jp/>

行事

●2月第1土・日曜日／川辺二日市 ●5月3日／知覧特攻基地戦没者慰霊祭 ●7月9・10日／豊玉姫神社水からくり上演 ●7月第3土曜日／知覧ねぶた祭 ●7月第4日曜日／川辺祇園祭 ●8月15日／平和へのメッセージ・form知覧 ●8月第3日曜日／えいのゴッソイまつり ●10月最終日曜日／小京都ふるさと祭 ●11月／南九州市あかりの道標「ちらん灯彩路」 ●11月第2日曜日／かわなべ磨崖仏まつり

味・グルメ

知覧茶・紅さつま（さつまいも）・和牛・焼酎

小京都の旅のお問い合わせは下記へ

■東北ブロック

- 宮城県 大崎市岩出山総合支所地域振興課
☎0229-72-1215
村田町地域産業推進課
☎0224-83-2113
- 秋田県 湯沢市観光物産協会 ☎0183-73-0415
角館町観光協会 ☎0187-54-2700
- 福島県 棚倉町観光協会 ☎0247-33-7886

■関東・甲信越ブロック

- 栃木県 (一社)足利市観光協会
☎0284-43-3000
栃木市観光協会 ☎0282-25-2356
(一社)佐野市観光協会
☎0283-21-5111
- 埼玉県 嵐山町企業支援課 ☎0493-62-0720
小川町にぎわい創出課
☎0493-72-1221
- 茨城県 古河市観光協会 ☎0280-23-1266
- 神奈川県 湯河原町観光課 ☎0465-63-2111
- 新潟県 加茂市商工観光課 ☎0256-52-0080
- 長野県 信州いいやま観光局 ☎0269-62-3133

■中部ブロック

- 富山県 高岡市観光交流課 ☎0766-20-1301
南砺市観光協会城端観光案内所
☎0763-62-1821
- 福井県 若狭おばま観光案内所
☎0770-52-2082
- 岐阜県 郡上八幡観光協会 ☎0575-67-0002
- 静岡県 森町役場産業課 ☎0538-85-6319
- 愛知県 (一社)西尾市観光協会
☎0563-57-7882

■近畿ブロック

- 三重県 伊賀上野観光協会 ☎0595-26-7788
- 京都府 京都市観光協会 ☎075-213-1717
JR亀岡駅観光案内所 ☎0771-22-0691
- 兵庫県 但馬國出石観光協会 ☎0796-52-4806
篠山観光案内所 ☎079-552-3380
たつの市観光協会 ☎0791-64-3156

■中国ブロック

- 鳥取県 倉吉観光マイス協会 ☎0858-24-5371
- 鳥根県 (一社)松江観光協会 ☎0852-27-5843
(一社)津和野町観光協会
☎0856-72-1771
- 岡山県 津山市観光協会 ☎0868-22-3310
高梁市観光協会 ☎0866-21-0461
- 広島県 尾道観光協会 ☎0848-37-9736
- 山口県 山口観光コンベンション協会
☎083-933-0088
萩市観光課 ☎0838-25-3139

■四国ブロック

- 愛媛県 大洲市観光協会 ☎0893-24-2664
- 高知県 安芸市商工観光水産課
☎0887-35-1011
四万十市観光協会 ☎0880-35-4171

■九州ブロック

- 福岡県 朝倉市商工観光課 ☎0946-52-1428
- 佐賀県 伊万里市観光課 ☎0955-20-9031
小城市商工観光課 ☎0952-37-6129
- 熊本県 人吉市観光案内所 ☎0966-22-2411
山鹿市商工観光課 ☎0968-43-1579
- 大分県 日田市観光協会 ☎0973-22-2036
杵築市観光協会 ☎0978-63-0100
- 宮崎県 日南市観光・スポーツ課
*平成27年4月1日より ☎0987-27-3315
- 鹿児島県 南九州市商工観光課 ☎0993-83-2511

京都の観光は便利で楽しい定期観光バスで



～ 名所めぐり・散策コース ～

- ◆ 京都三大名所 ～金閣寺・銀閣寺・清水寺～ (約5時間～5時間半)
- ◆ 京都 一日 ～金閣寺・龍安寺・清水寺・高台寺～ (約6時間～6時間半)
- ◆ 京都 一日 ～嵐山・金閣寺・清水寺・東寺～ (約6時間半～7時間)
- ◆ 京都 一日 ～嵐山・金閣寺・清水寺・三十三間堂～ (約6時間～7時間)
- ◆ 京都 午前の半日 ～三十三間堂・伏見稲荷大社～ (約2時間半～3時間)
- ◆ 京都 午後の半日 ～二条城・龍安寺～ (約3時間)
- ◆ 金閣寺・清水寺とねねゆかりの高台寺 (約4時間半)
- ◆ 精進料理と妙心寺・大徳寺・泉涌寺 (約5時間半) 精進料理付
- ◆ トロッコ列車と保津川下り (約7時間～7時間半) ※秋季は約7時間半～8時間
- ◆ 比叡山と大原三千院 (約7時間) 昼食オプション有
- ◆ 萬福寺普茶料理と平等院・醍醐寺 (約7時間) 普茶弁当付

～ 京の夜 舞妓 ～

- ◆ 祇園の舞妓と京料理、夜景展望 (約4時間) 京料理付
- ◆ 舞妓はんとの夕べ、鷹ヶ峯しょうざん庭園、夜景展望 (約3時間半) 懐石風京料理付

～ 特別コース ～

- 春 ◆ 春爛漫、京の桜、嵯峨・嵐山と仁和寺・龍安寺 (約6時間半)
- ◆ 京のライトアップ夜桜 祇園いだれ桜と高台寺・清水寺 (約4時間) まるやま弁当付
- 夏 ◆ 家族で楽しめる映画村ナイターまつり (約3時間)
- ◆ 愛宕古道街道灯し 化野念仏寺 千灯供養 (約4時間) 京都嵯峨料理付
- 秋 ◆ ～京都もみじ紀行～大覚寺・嵐山と東福寺 (約6時間)
- ◆ ライトアップ京の紅葉 高台寺・清水寺 (約3時間半)
- 冬 ◆ 都七福神めぐり (約7時間半) 七福神弁当付

この他にも、「ワンランク上のプレミアムシリーズ」・季節の花めぐり「京の花紀行コース」・「京の夏の旅コース」・「春、秋の特別公開文化財めぐり」・「京の冬の旅コース」 京都三大祭の「祭祭、祇園祭、時代祭コース」・「大文字コース」等を行ないます。都合により変更することがありますのでご了承ください。



お問い合わせ

京都定期観光バス予約センター (7:40～20:00)

☎075-672-2100

ホームページからも予約できます!! ▶▶▶ 京都定期観光バス

発行/全国京都会議

事務局/公益社団法人 京都市観光協会
〒604-8005 京都市中京区河原町通三条上ル
恵比須町427番地 京都朝日会館3階
☎075-213-1717
<http://shokyoto.jp/>



岩手山
宮城

林田
宮城

湯沢
秋田

倉館
秋田

棚倉
福島

小川
埼玉

足利
栃木

栃木
栃木

佐野
栃木

蕨山
埼玉

小川
埼玉

古河
茨城

湯河原
神奈川

加茂
新潟

鉾山
長野

喜岡
富山

小川
埼玉

城端
富山

小浜
福井

郡八幡
岐阜

森
静岡

西尾
愛知

三重
三重

京都
京都

倉岡
京都

出石
兵庫

篠山
兵庫

岡山
岡山

新野
兵庫

鳥取
鳥取

島根
島根

島根
島根

岡山
岡山

岡山
岡山

広島
広島

山口
山口

山口
山口

愛媛
愛媛

岡山
岡山

高知
高知

高知
高知

福岡
福岡

佐賀
佐賀

佐賀
佐賀

熊本
熊本

熊本
熊本

大分
大分

大分
大分

宮崎
宮崎

鹿児島
鹿児島

大分
大分

佐賀
佐賀